

ティグ溶接用  
溶加棒  
標色 銀色

# T-2000C

## プレス金型硬化肉盛用(かじり防止)

### 用途

プレス金型の摩耗及びかじりが発生する部位に直盛するティグ溶加棒です。

### 使用特性

1. 被覆アーク溶接棒 TM-2000Cをティグ溶接用に開発した溶加棒で、鑄鉄の直肉盛において溶着金属はオーステナイト組織を示しますので、耐割れ性が極めて良好です。また耐気孔性も優れています。
2. 溶接のままでHRC35未満の低硬度ですが加工硬化能が大きいので衝撃を受けると著しく硬化します。

### 使用上の注意

1. 溶接部の油や汚れはブローホールの原因となりますので除去してください。
2. 予熱は必要ありませんが約150°Cの予熱は効果的です。
3. 3層以上盛り上げるときはT-3N、TS-12Gなどで下盛をしてください。

### 溶着金属の化学成分

C、Si、Mn、Cr、Ni、特殊元素

### 溶着金属の硬さ

HV	HRC	HS
240~350	20~35	34~48

### 溶接棒の寸法(mm)

棒径	1.2	1.6	2.0	2.6	3.2
棒長	1000				